



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 岡林 正光
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内 1 丁目 7 番 45 号
総合あんしんセンター 2 階
TEL 088-872-4585
Mail tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp

所 感

「消費税と給与」

学術担当理事 中村 伸治

4 月になりましたね。いよいよ消費税があがって 8 パーセントです。これで国民の負担増は約 8 兆円らしいです。来年には 10 パーセントとされています。家計への負担が心配です。そもそも日本の一般会計予算は 92 兆円で、約半分の 43 兆円が公債、借金です。この借金の累積が 750 兆円で、利子は 1 時間あたり 11 億円ずつ増えているそうです。とんでもないですね。年収の分だけ毎年借金していたら、いつまでたっても返済できないと思います。

テレビでは一般企業が 6 年ぶりにベースアップするということで、景気が良くなりつつあるかのように報道していますが、あなたの施設ではどうですか、給料は上がりますか。先日、日本診療放射線技師会の給与に関するアンケートに答える為に、給与明細をひっくり返していました。私の場合は、わずかではありましたが、給与は毎年上がっていました。今年はどんなかなと、期待しています。みなさんは給与交渉する時、何を材料にしますか。消費税アップ、物価上昇。ことしはチャンスかもしれません。そのチャンスに自分のスキルアップも付け加えてみませんか。勉強会、講習会に参加して知識を蓄え、学会や学術大会で発表して。自分の付加価値を高めて下さい。きっと形になって帰ってくるはずですよ。私達が応援します。今年もいろいろ企画していますので、参加、発表よろしく願いいたします。また、ご要望があれば申し付けください。お待ちしております。

会 告

会長 岡林 正光

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

平成 25 年度通常総会の開催について

定款第 20 条に基づき，通常総会を下記の通り開催いたします。

記

日 時 平成 26 年 5 月 18 日(日) 午前 10 時より

場 所 高知市総合あんしんセンター

住 所 高知市丸の内 1 - 7 - 45

総会の委任状・議決表決書について

会員各位には是非とも総会への出席をお願いいたします。

やむを得ず不参加の場合には必ず事務局宛に委任状の提出をお願いいたします。

(提出期限 平成 26 年 5 月 10 日(土) 必着)

委任状のハガキは、技師会だより今月号に同封しています。

会の動き

平成 25 年度 第 11 回常務理事会

3 月 4 日(火) 総合あんしんセンターにて第 11 回常務理事会を開催した。

平成 25 年度 第 6 回理事会議事録

日 時 2014 年 3 月 15 日(土) 14:00 ~ 15:00

場 所 本会事務所 会議室

理事総数及び定足数 総数 19 名、 定足数 10 名

出席理事数 14 名

(出席) 理事 会長 岡林正光 副会長 巴 昭彦、高橋宏幸、
中村伸治、大野貴史、久保克泰、山本浩徳、足達麻衣、武内伸広、
弘田圭吾、柳本禎久、菅 章志、岡林史郎、池田鉄平

監 事 清水雅明、楠瀬正哲、

(欠席) 理事 藤田純二、池三二雄、板山和幸、横山 喬、竹中俊之

議 題 決議事項

- 第 1 号議案 『入退会者の確認』の件
- 第 2 号議案 『来年度事業計画と予算案』の件
- 第 3 号議案 『会費合算納入』の件
- 第 4 号議案 『その他』の件

報告事項

会長報告

- (1) 第 30 回日本放射線技師会学術大会の案内が届いた。(2014.9.19～21 日開催)
- (2) 中四国放射線医療技術フォーラム岡山の案内が届いた。(2014.10.3～4 日開催)

学 術

- (1) 今年度開催した講習会・研究会・学術大会
 - 7 月 21 日 フレッシュセミナー、 8 月 25 日 静脈注射講習会(静脈穿刺を除く)、
 - 9 月 28 日 線量計の公正の講習会、 10 月 19 日 FPD の搭載型ポータブル装置の講習会、
 - 11 月 23～24 日 全国 線撮影技術読影研究会、
 - 12 月 14 日 3.0 テスラ MRI 講習会、 2 月 23 日 高知県診療放射線技師学術大会

地区・企画

- (1) 地区会を開催した。(2013.6) リレーフォーライフに参加した。(2013.10)
- (2) 総会運営委員会、選挙管理委員会を開催した。

編集・広報

- (1) 毎月技師会便りを発行した。
- (2) 今年度の放射線高知を発行した。

事務局

- (1) 2013 年度会費収入報告(2014 年 3 月 15 日現在)
 - ・ 2013 年度会費 199 名 1,200,000 円 (未納 22 名 132,000 円)
 - ・ 2014 年度会費 1 名 6,000 円
 - ・ 2012 年度会費 8 名 48,000 円 (未納 1 名、 6,000 円：岡林秀一)
 - ・ 2013 年度賛助会費 9 社 250,000 円
 - ・ 2013 年度広告費 8 社 190,000 円
 - ・ 漏洩線量測定料 2 回 50,000 円
- (2) 2013 年度会員報告(2014 年 3 月 15 日現在)
 - ・ 会員総数 225 名 (以下を含む)
 - 会費免除会員 4 名 (楠瀬 正、徳橋元久、高橋正實、小野 勇)
 - 新入会 3 名 (堀野翔太、本田貴也、村岡真也子)
 - 再入会 1 名 (近藤匡史)
 - 退会(予定者含) 4 名 (門脇 清、岡林秀一、楠本健一郎、石山安伸)
 - 転出 1 名 (荒木孝之：国立高知 岡山医療センター)
- (3) 2104 年度初会員数
 - ・ 会員総数 220 名 (前年度総数 - 退会数 - 転出数 = 会員総数：225 - 4 - 1 = 220)
 - (会費免除会員を含む)

その他

- (1) 特になし。

決議事項

第 1 号議案『入退会者確認』の件(2014 年 1 月 18 日以降)

- (1) 退 会 門脇 清 (退会届提出)
岡林秀一 (2 年間会費未納)
楠本健一郎(本人の退会意志)
石山安伸 (香川県に勤務)
- (2) 新入会 なし
- (3) 再入会 なし
- (4) 転 出 荒木孝之 (国立高知 岡山医療センター)

審議の結果、出席理事全員一致で新入会、再入会、転入及び退会申請を承認した。

第 2 号議案『来年度事業計画と予算案』の件

- (1) 2014 年度事業計画について
出席理事全員で事業内容を確認した。
- (2) 2014 年度収支予算書について
出席理事全員で予算案を確認し適宜修正を加えた。

審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

第 3 号議案『会費合算納入』の件

- (1) 日放より合算方法について事務連絡があった。
- ・ 3/17、日放より 2/28 付会員 DATA を基に高知県会員名簿がメールで届く。
 - ・ 3/21、高知県会費納入額を記入し日放へ返信する。
前年度会費未納者には、 平成 26 年度日放会費 15,000
平成 26 年度高放会費 6,000
+ 平成 25 年度高放会費 6,000

合 計 27,000 円
- 未納会費を含めた会費請求も可能であるが、どうするか？
- (質問) 未納会費を含めた額を請求して貰いたい。未納分が多いと納入金額が大きくなり、納入しにくくなるため、過年度分と本年度分と振込用紙を分けることは可能か？
- (回答) 未納会費も含めて合算請求して貰うが、過年度分と本年度分の会費振込用紙を分けられるかは、日放事務局へ問い合わせる。(巴)
- ・ 3/31、会員へ日放より会費合算請求書が郵送される。
 - ・ 4/23、日放会費の口座払出会員の自動引落日。
合算請求に移行すると口座払出額も合算金額になる。
日放会費 15,000 円のみは払出はできない。
- (2) 高知県のみでの会員への会費請求について
- ・ 3/13、日放より各県のみでの所属会員にも H26 年度に限り会費請求を行うと通知があった。
高知県としてどうするか？
- (質問) 高知県のみ所属会員の請求は高知県で行った方が良いのでは？
- (回答) 合算請求といっても H26 年度限りのことなので本会のみ所属の会員には、高知県から請求書を発送する。(岡林)

審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

第 4 号議案『その他』の件

- (1) 特になし

以上をもって議案の審議等が終了したので、15時00分、議長は閉会を宣し、解散した。

お知らせ

「技師長会」報告

副会長 高橋宏幸

平成 25 年度の技師長会は、「災害」をテーマに、3 月 15 日(土)15:00 から高知市総合あんしんセンター本会会議室で開催されました。

参加施設は 17 施設 18 名(情報交換会 10 名)の参加があり、東関東大地震の救護班として石巻に出動された高知赤十字病院の泰泉寺節夫技師長の「救護班に参加して」と題した講演と、続く「医療機関の役割」と題した基調講演をもとに、参加された技師長から防災訓練や非常用電源容量、連絡体制、自分自身の身の置き方や患者の避難と救助など活発な意見交換がされました。



会費の過年度分合算請求における分納について

2104 年度より会費の合算納入が始まります。

合算請求額は通常、日放会費 + 高放会費 = 21,000 円ですが、過年度分の会費未納会員は、最大 21,000 + 21,000 = 42,000 円の請求書が届くことがあります。

金額が多くて一度に払い辛いという方のために、日放では分納の相談に応じることがあります。

ただし、分納の相談は各個人により状況が異なるので、各自が日放事務所へ問い合わせをしなければなりません。会費分割納入の相談は、各自で問い合わせをお願いします。
日放事務局：TEL 03-5405-3613

リレー エッセー!

その 121 (荒木 孝之 : 国立病院機構 高知病院)

今回、日本メジフィジックス(メジさん)の山下さんよりリレーエッセイのバトンを頂きました。ご存じの通りメジさんは RI の製剤を販売されている会社です。山下さんとのお付き合いは 5 年くらいになります。初めて山下さんにお会いしたところ、社会人なりたてだったので、不安が顔に出るような右も左もわからないって感じてましたが、誠実さと一生懸命さが伝わってくる感じと、優しい雰囲気を出してしており、気取らず腰が低く、とても気軽に話させて頂きました。今では多くの Dr や技師の心を掴み、初心の持ち味を失わずいい営業マンに育ったなと思います。私とは親子くらい離れていて、なんか上から目線でごめんなさい。そんな彼からお願いされたので、快く今回のリレーエッセイを引き受けさせて頂きました。

私のエッセイは、ここ最近でとても感動した映画「永遠の 0」についてお話させて頂きます。時代は太平洋戦争、生きて家族のもとへ帰って来られない頃の話です。国のために死になさいと教えられる時代に、主人公の海軍飛行隊宮部少尉は生きて家族のもとに帰ることが何よりも大切だと思っていました。真珠湾攻撃など成功した戦いもありましたが次第に戦局が傾き、連合軍に追い詰められていきました。そんな中でも『生きて家族のもとに帰る』と必死で生き抜いていましたが、軍は海軍飛行隊に特攻兵を志願させるようになり、仲間や教え子が次々と戦死していきます。絶望と悲しみの果てに宮部少尉も特攻を選ぶことになるのですが、飛び立つ直前に機体のエンジン不良に気が付き、その機体を教え子に乗らせ自らは敵艦に突っ込み戦死します。教え子が操縦するエンジン不良の機体は途中で不時着し、一度は特攻兵としての運命を受け入れたのですが、日本は敗戦の意を表明し生きて本土に戻ることになりました。不時着したとき、機体の中に宮部少尉の奥さんと娘の写真、それと『生きていたら私の家族を支えてもらいたい』と遺書が残されていました。終戦後、2 年半かけて宮部少尉の家族を探し出し、最終的には宮部少尉の奥さんと結婚し、娘を育てます。このような戦争体験を伝えてくれた映画でした。涙が止まらず、手で顔を覆い、声をあげて泣くほど感動しました。人は何のために生きるのか、命をかけて必死に守ろうとしたものは何だったのか。家族とともに生きることさえ許されなかった時代にも『幸せ』という言葉はあったはずですが、時代を懸命に生きるから成し得たものがあり、次の世代につながっているのだと思います。今はただ、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

次回投稿者は同施設の近藤匡技師です。近藤くんとは高知病院で 5 年間一緒に仕事しました。私が高知に赴任したころは、施設の中で近藤くんが一番若く、先輩たちの無理に付き合わされて大変だったと思います。今では数々の経験も積み、施設に後輩もでき、とてもご活躍されています。これからも体につけて頑張ってください。それでは日頃の感謝の敬意をこめ、国立病院機構高知病院の近藤匡くんにはバトンタッチです。よろしくお願ひします。

総務報告 (2 0 1 4 年 3 月 1 5 日現在)

1 . 高知県の会員数	<u>2 2 0</u> 名
2 . 本年度会費納入者	<u>1 9 9</u> 名
賛助会員	<u> 9</u> 社
3 . 2 4 年度未納入者	<u> 1</u> 名
4 . 今年度新入会員数	<u> 3</u> 名
(今月の新入会)	<u> 0</u> 名
5 . 今年度再入会員数	<u> 1</u> 名
(今月の再入会)	<u> 0</u> 名
6 . 今年度退会者数	<u> 4</u> 名
(今月の退会者)	<u> 0</u> 名
7 . 今月の会員異動	

転出：荒木孝之 国立病院機構高知病院 岡山医療センター

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。

【訂正とお詫び】

3月号リレーエッセイに投稿して頂いた山下さんの職場名を訂正させていただきます。

日本メジ・フィジックス (誤) 日本メジフィジックス (正)

編集後記

春です！みなさんの施設では人事異動などありましたか？
新しく配置される時は、不安もありますが新たなことへのチャレンジの
チャンスでもあります！
新しい出来事を大いに楽しみましょう。

おおの